

- 問1 熱帯雨林気候の地域における、人々の生活や自然環境の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか選びなさい。（2016年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 一年を通して降水量が非常に少ないため、オアシスの周辺で小麦や綿花の栽培が行われる。 | 2. 四季の変化がはっきりしており、夏季の高温を利用して稲作が盛んに行われる。 | 3. 気温が低く地面が凍結しているため、地下の永久凍土が溶けないよう床を高くした家が建てられる。 | 4. 通気性を良くし、湿気や害虫を防ぐために高床の住居が作られ、多様な樹木が密生するジャングルが広がる。 |
|--|---|--|--|
- 問2 ある都市の気候データから、1月や12月の平均気温が約17℃と高く降水量が極めて少ない一方、7月頃の平均気温が約12℃と低くなり降水量がやや多くなる特徴が読み取れました。このデータが示している都市の気候と位置に関する説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2021年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 1. 北半球に位置する地中海性気候の都市である。 | 2. 南半球に位置する地中海性気候の都市である。 | 3. 南半球に位置する温暖湿潤気候の都市である。 | 4. 北半球に位置する西岸海洋性気候の都市である。 |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------------|
- 問3 ロサンゼルスのような地中海性気候の地域で見られる、気温と降水量の関係についての説明として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 石川県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|--|---|
| 1. 気温が最も低くなる一月付近に、月ごとの降水量が年間で最小になる。 | 2. 気温が最も高くなる時期に、月ごとの降水量が年間で最小になる。 | 3. 年間を通じて温暖であるが、夏に雨が集中するため、日本の季節変化とよく似ている。 | 4. 北半球に位置しているが、一月の降水量が七月よりも少ないという熱帯のような特徴を持つ。 |
|-------------------------------------|-----------------------------------|--|---|
- 問4 世界の大陸別の気候帯割合を示した資料において、熱帯が約7.4%、寒帯が約9.8%であるのに対し、冷帯（亜寒帯）が約43.4%と、全気候帯の中で最も高い割合を占めている大陸があります。この大陸で冷帯が広く分布している理由と、その名称の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2021年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---------------------------------------|
| 1. ユーラシア大陸：大陸全体が北極圏に含まれており、一年中氷に覆われているため。 | 2. アフリカ大陸：南半球の寒流の影響を強く受け、大陸のほとんどが寒冷な気候になるため。 | 3. ユーラシア大陸：広大な面積を持ち、特に高緯度にあたる北部地域の範囲が非常に広いため。 | 4. 北アメリカ大陸：赤道直下に位置しているが、標高の高い山脈が多いため。 |
|---|--|---|---------------------------------------|
- 問5 ある地域の気候統計において、1月・2月の平均気温がマイナス40度近くまで低下する一方、7月には15度程度まで上昇し、年間を通じて降水量が非常に少ないというデータが得られました。この地域の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 暖流と偏西風の影響を強く受けるため、高緯度のわりに冬の寒さは穏やかで気温差が小さい。 | 2. 夏の期間のみ地表の氷が解け、コケ類や地衣類が生育するが、樹木はほとんど育たない。 | 3. 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。 | 4. 一年を通じて高温多湿であり、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため稲作が盛んである。 |
|---|---|---|--|
- 問6 二〇〇八年と二〇一八年の統計において、いずれも生産量が多く、世界のとうもろこし生産の上位を占めている国々の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|----------------------|------------------------|
| 1. アメリカ合衆国、中国、ブラジル、アルゼンチン | 2. アメリカ合衆国、中国、オーストラリア、南アフリカ | 3. 中国、ブラジル、フランス、ベトナム | 4. アメリカ合衆国、インド、ロシア、カナダ |
|---------------------------|-----------------------------|----------------------|------------------------|
- 問7 乾燥帯に属する地域のうち、エジプトなどのように年間を通じて降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない気候が成立する背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない | 2. 偏西風が山脈を越える際に湿気を失い、常に冷たく乾燥した空気が流れ込む | 3. 短い雨季の間にすべての植物が成長を終えてしまうため、年間の緑が少ない | 4. 高緯度で気温が低く、地中の水分が凍結して植物が根を張れない |
|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
- 問8 アフリカ大陸北部や西アジアに広がる乾燥帯の地域では、全身を覆うような長袖で丈の長い衣服を着用する生活様式が見られます。このような衣服がこの地域で普及している理由として、自然環境との関わりから説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------|--------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 標高が高い地域での急激な気温の低下に対応するため | 2. 日中の強い日差しや砂ぼこりから身を守るため | 3. 多湿な気候において汗の蒸発を促し、体温を下げるため | 4. 年間を通じて降水量が多いため、肌が濡れるのを防ぐため |
|-----------------------------|--------------------------|------------------------------|-------------------------------|
- 問9 インド洋周辺の地域では、夏と冬で吹く方向が逆転する風を利用した航海が古くから行われてきました。この風の名称と、航海における利用方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 偏西風と呼ばれ、一年を通じて一定の方向に吹く風を利用して、アフリカから東向きに航行した。 | 2. 貿易風と呼ばれ、赤道付近で常に東から吹く風を利用して、インドからアフリカへ短期間で往復した。 | 3. モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。 | 4. ハリケーンと呼ばれ、強い上昇気流による推進力を利用して短期間で移動するために利用された。 |
|---|---|---|---|
- 問10 オーストラリアなど南半球に位置する都市の雨温図を分析する際、北半球の都市と比較して最も注意すべき気温の変化の特徴はどれですか。（2020年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|------------------------------------|--|
| 1. 冬の気温が氷点下になることはあるが、夏には40度を超えるという年較差の大きさ | 2. 偏西風が常に海から吹き込むため、年間を通じて気温が15度前後で一定している点 | 3. 1年を通じて気温の変化がほとんどなく、常に20度を超えている点 | 4. 7月前後に気温が最も低くなり、1月前後に気温が最も高くなるという周期の逆転 |
|---|---|------------------------------------|--|
- 問11 熱帯の島々で見られる伝統的な住居は、木の支柱とやしの葉などを用いて作られ、床を高くし、壁をほとんど設けない構造になっています。このような住居の仕組みとなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 季節による気温の変化が激しいため、外気の影響を直接受けないように通気性を調整するため。 | 2. 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。 | 3. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、わずかな風を取り込んで室内の乾燥を防ぐため。 | 4. 冬の寒さが非常に厳しいため、床を高くすることで地面からの冷気が伝わるのを防ぐため。 |
|--|---|--|--|
- 問12 バングラデシュやインドネシアなどの留学生を対象とした、食の多様性に関する報告があります。それらの国々で広く信仰されている宗教では、食事に関して厳しい禁忌（タブー）が定められています。この宗教の戒律において、摂取が厳しく制限されているものの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 鳥根県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|----------|-----------|-----------|
| 1. 豚肉とアルコール | 2. 魚介類と卵 | 3. 根菜類と鶏肉 | 4. 牛肉と乳製品 |
|-------------|----------|-----------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 通気性を良くし、湿気や害虫を防ぐために高床の住居が作られ、多様な樹木が密生するジャングルが広がる。	熱帯雨林気候は高温多湿な環境であるため、風通しを良くして熱がこもらないようにする工夫が生活に見られます。高床式の住居は、地面からの湿気を避けるとともに、毒蛇などの害虫が侵入するのを防ぐ役割も果たしています。また、降水量が非常に多いため、植物の成長が早く、多種多様な生物が生息する密林が形成されます。
問2	答え 2 南半球に位置する地中海性気候の都市である。	1月や12月の気温が高く7月頃の気温が低いことから、北半球と季節が逆になる南半球に位置することが判断できます。また、気温が高い夏（1月や12月）に降水量が極めて少なく乾燥していることから、地中海性気候に分類されます。
問3	答え 2 気温が最も高くなる時期に、月ごとの降水量が年間で最小になる。	地中海性気候の最大の特徴は「夏季乾燥」です。北半球にあるロサンゼルスでは、気温が上昇する七月から八月にかけて降水量が著しく減少し、逆に気温が低下する冬場に降水量が増加します。このため、農作物の成長期である夏に水分が不足しやすく、オリーブや果物類のように乾燥に強い作物の栽培や灌漑農業が発達しています。
問4	答え 3 ユーラシア大陸：広大な面積を持ち、特に高緯度にあたる北部地域の範囲が非常に広い。	ユーラシア大陸は東西・南北ともに非常に大きな広がりを持っています。特にロシアのシベリア地方に代表される高緯度地域が広大な面積を占めているため、冷帯（亜寒帯）の割合が他の大陸に比べて際立って高くなっています。また、緯度の幅が広いので、熱帯から寒帯までのすべてが揃っていることも大きな特徴です。
問5	答え 3 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。	提示された数値は、冬の極寒と夏の上昇、そして乾燥した特徴を持つ亜寒帯（冷帯）の典型的なデータです。この気候下では、夏に気温が10度を超える月があるため、樹木の生育が可能となり、タイガと呼ばれる針葉樹林が形成されます。一方、夏でも気温が上がらず樹木が育たないのは寒帯のツンドラ気候であり、偏西風や暖流の影響を受けるのは温帯の西岸海洋性気候です。
問6	答え 1 アメリカ合衆国、中国、ブラジル、アルゼンチン	とうもろこしは世界的に生産量が多い農作物ですが、特にアメリカ合衆国と中国が圧倒的な生産量を誇ります。これに南米のブラジルとアルゼンチンを加えた四カ国は、広大な農地や近代的な農業技術、気候条件などを背景に、継続して世界の生産上位に位置しており、国際的な輸出市場においても大きな影響力を持っています。
問7	答え 1 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない	砂漠気候が広がる地域では、わずかな降水量よりも太陽光による蒸発量の方がはるかに多いため、地表面の水分がすぐに失われてしまいます。このため、植物の生存に必要な水分が土壌に保持されず、広大な砂漠が形成されます。ステップ気候に見られるような「短い雨季」さえもほとんど存在しないのが、この気候の大きな特徴です。
問8	答え 2 日中の強い日差しや砂ぼこりから身を守るため	北アフリカのエジプトや西アジアなどの砂漠が広がる地域では、雲が少なく直射日光が非常に強いので、皮膚を過度な日焼けから守る必要があります。また、風によって舞い上がる砂ぼこりが体に付着するのを防ぐ役割もあります。肌の露出を抑えつつ、ゆったりとした作りで風通しを確保した長袖の衣服は、乾燥した過酷な環境に適応するための伝統的な知恵です。
問9	答え 3 モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。	インド洋では、大陸と海洋の温まり方の違いにより、夏と冬で風向きが反対になる季節風（モンスーン）が吹きます。帆船時代の商人たちは、この風向きの変化を正確に把握し、目的地に向かって「追い風」が吹く季節を選んで出航することで、アフリカ東岸、アラビア半島、インド、東南アジアを結ぶ広大な海域での交易を可能にしました。一月などの冬の時期は陸から海へ、夏は海から陸へと風が吹く性質を利用しています。
問10	答え 4 7月前後に気温が最も低くなり、1月前後に気温が最も高くなるという周期の逆転	地球の公転と地軸の傾きにより、南半球では北半球と季節が逆になります。そのため、雨温図の気温曲線を確認すると、日本の夏季（7～8月）に気温が下がり、冬季（12～1月）に気温が上がる「谷型」の推移を示すのが南半球の大きな特徴です。
問11	答え 2 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通してやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。	住居の構造は、その地域の気候条件と密接に関係しています。熱帯地域では、激しい雨（スコール）や高い気温、高い湿度への対策が不可欠です。壁をなくして通気性を高めることで体感温度を下げ、高床式にすることで地面からの湿気や害虫の浸入を防ぐ工夫がなされています。これに対し、壁を厚くしたり窓を小さくしたりする工夫は、砂漠などの乾燥帯や、寒さの厳しい冷帯・寒帯の住居に見られる特徴です。
問12	答え 1 豚肉とアルコール	西アジアから東南アジア、北アフリカにかけて広く信仰されているイスラム教では、教典に基づき、特定の食べ物を避ける規定があります。特に豚は不浄なものとしてその肉を食べることは厳しく禁じられており、同様に精神を昂ぶらせるアルコールの摂取も認められていません。学校や公共の場でこうした食の背景を理解することは、異文化理解の重要な一歩とされています。